

平成 28 年度日中韓ユース・サミット事業 日本代表学生募集要項

Japan, China, and ROK Trilateral Youth Summit

I 概 要

1. 事業の趣旨

- (1) 「平成 28 年度日中韓ユース・サミット事業」は、昨年 11 月にソウルで開催された第 6 回「日中韓サミット」の際に、安倍首相が今年予定している第 7 回「日中韓サミット」のみならず、「日中韓ユース・サミット」（以下本事業）も継続して日本で開催する意向を表明したことにより、開催が決まりました。
- (2) 本事業は、将来を担う日中韓の大学生を各国 10 名ずつ、計 30 名を招き、「地域における信頼と協力を構築する」という共通の目的達成のために 3 か国が共に努力するという観点から実施されます。
- (3) プログラムでは、設定されたテーマに対して議論を行い、政策提言を行うという、模擬「サミット」を実施します。

2. 事業の概要

- (1) **日本側主催団体**
公益財団法人日韓文化交流基金
- (2) **共催**
公益社団法人青年海外協力協会 (JOCA)
- (3) **実施時期及び期間**
プログラム期間：平成 28 年 8 月 22 日(月)～8 月 26 日(金)
- (4) **参加国及び参加人数（参加人数は引率者数名を含まない）**
日本（10 名）、中国（10 名）、韓国（10 名）

(5) テーマ：「少子高齢化における地域づくり」

(6) プログラム日程(予定) ※詳細は調整中により変更の場合があります

8月22日 (月)	午後	外務省表敬訪問 オリエンテーション ディスカッションの説明、サミット時の発表課題提示 歓迎夕食会
8月23日 (火)	午前	テーマに関するセミナー、ディスカッション
	午後	東京 → 石川県
8月24日 (水)	午前	テーマに関する視察
	午後	テーマに関するセミナー、ディスカッション
8月25日 (木)	午前	石川県視察
	午後	石川県 → 東京 課題に対する意見交換、及び政策提言のまとめ 日中韓ユース・サミット開催及び政策提言発表/閉会セレモニー 歓送夕食会
8月26日 (金)	午前	都内視察
	午後	プログラム終了、帰国

3. 経 費

プログラム参加に必要な費用負担については、以下のとおりです。

参加者自己負担経費	主催側負担経費
・追加保険の加入費用 ・プログラム開始前と終了後の交通費・食事代	・国内旅行保険加入費 ・プログラム中の宿泊、食事、体験、移動等、

II. 募集について

1. 応募資格

- (1) 年 齢：平成 28 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上 29 歳以下の大学生・大学院生
※未成年者の参加には保護者の同意が必要です。
- (2) 心身の状況：心身共に健康で協調性に富み、事業計画に従って規律ある団体行動ができる青年
- (3) 知識及び経験：日中韓協力に関心を有すること
- (4) 語 学 力：英語による議論・交流ができること
- (5) 事業日程への参加：4 泊 5 日の全日程に参加できること
- (6) そ の 他：日本国籍、または日本永住権を有すること

2. 募集人員

10 名

3. 共通言語

英語

※プログラム中の指示やディスカッション、コミュニケーション等は全て英語です。

4. 応募方法

- (1) 提出書類
参加申込書 1 部
- (2) 提出方法
公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)へ郵送(宅配便可)または持参
- (3) 送付先/問合せ先：
公益社団法人青年海外協力協会(JOCA) 国内事業部グローバル人材育成課
日中韓ユース・サミット事業 担当
岡村 晴奈(おかむら はるな)
〒102-0082 東京都千代田区一番町 23 番地 3 日本生命一番町ビル 5 階
E-mail: bunka3@joca.or.jp URL: <http://www.joca.or.jp>
TEL: 03-6261-0247(直) FAX: 03-6261-0249
- (4) 締切り
平成 28 年 7 月 29 日(金) 17:00 当協会 必着
- (5) その他
提出書類は返却しません。

5. 選考結果通知

- ・選考の結果は、平成 28 年 8 月 10 日(水)までに電子メールで通知します。
- ・選考結果に関するお問い合わせには応じられませんので、予めご了承ください。

6. その他

- ・プログラムは都内集合・解散となります。
- ※自宅からプログラム開始・終了場所までの往復交通費は自己負担となります。
- ・プログラム終了後、アンケートと報告書(英文)をご提出いただきます。

以上